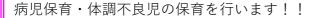


昼間は汗ばむ日がまだ続いていますが、朝夕は過ごしやすく涼しくいい季節になりました。この時期は風邪をひきやすくなります。園でも鼻水を鼻らしている子供が散見されます。体が冷えてしまわないようにきちんと下着を着て、上着などで体温調節をしましょう。また、外から帰ったら「うがい」と「手洗い」をしっかりして風の予防をしましょう。



## さいたま市感染症情報(2019.9月末週報告)

水痘、流行性角結膜炎の報告が増加しました。 RSウイルス感染症の報告が多い状況です。 マイコプラズマ肺炎の報告が 1人(10-14歳)ありました。7週連続の報告となります。 感染症予防のため日頃から、流水と石けんによる手洗い、ウガイ、咳エチケットを励行しましょう。



マザーリングでお預かりしているお子様が園内で体調がすぐれない、発熱したなどの症状が現れた場合、お母さんのお迎えが来るまで、体調不良児として、病児保育と同様のケアを行います。これから冬の病気が流行しはじめます。そんな時は病児保育をご利用いただけます。※詳細は園長もしくは病児保育マザーリングへお問い合わせください。

まだ登録されていない方は、登録をお願いいたします。



## 10月10日は目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子供の視力が、大人並みの 1.0 くらいになるのが、6 歳ころと言われています。子供は視力に異常を生じても、自分で症状を訴えることは難しいことです。気になる様子が見られたら眼科を受診しましょ

## こんな見方していませんか?

- テレビや絵本に近づいて見る
- 明るい戸外でまぶしがる
- 目を細めてみる
- 上目遣いにものを見る
- 月つきが悪い
- 目がよっている、または離れている
- 見るときに首を曲げたり、頭を傾けたりする。

このような症状がみられると斜視や弱視の可能性が考えられます。子供は視力の悪いことを自覚できないため、普段から気にかけてみてください

